

2009年 5月22日  
株式会社 クレハ

## おかげさまで50年目！

### 『NEWクレラップ』 リニューアルのおしらせ

株式会社クレハ(本社:東京都中央区、社長:岩崎隆夫)は、今年発売50年目を迎える「クレラップ」のパッケージをリニューアルし、6月中旬より出荷を開始いたします。

1960年に日本初の家庭用ラップとして発売された「クレラップ」は、おかげさまで今年7月に発売50年目を迎えます。1989年にはV字刃の採用などパッケージを大幅にリニューアルし、『NEW クレラップ』として生まれ変わりました。発売50年目の今年も、お客様に安心してお使いいただくためにカートンに新たな改良を加え、6年連続のリニューアルを実施いたします。

また、これまでのご愛顧の感謝として、売上げの一部を「乳がんをなくす ほほえみ募金」に寄付いたします。

クレハは「いちばんうれしいラップになろう。」を基本コンセプトに、今後もお客様満足度の向上に努めてまいります。

#### 1. リニューアルの内容

##### ①パッケージデザインのリニューアル

現行の色・フルーツ柄のイメージはそのままに、さらにフレッシュで優しいイメージに変更しました。



NEW クレラップ ミニミニ

NEW クレラップ ミニ

NEW クレラップ レギュラー

##### ②カートン強度をアップ

カートンの強度を一層アップし、耐久性を向上させました。

##### ③カートンにエンボス加工を付与

手を置く部分にエンボス加工を施し、握りやすく、滑りにくくしました。



## 2. ピンクリボン活動の支援

乳がんは増加の一途をたどっており、年間約1万人の方が亡くなっています。特に壮年期の女性に多く発症し、35歳以上の方の死亡率が高まっています。早期に見つかれば比較的治りやすいがんといわれ、乳がん検診の受診やセルフチェックが重要となります。

当社では、永年のご愛顧の感謝として「NEWクレラップ」の売上げの一部を「乳がんをなくす ほほえみ基金」に寄付し、メイン購買層である女性の方たちを支援してまいります。



### 乳がんをなくす ほほえみ基金

日本では、毎年約4万人の女性が乳がんにかかるといわれています。乳がんを患う方、乳がんで亡くなる方を減らすことを目的に、企業や、市民団体が積極的にピンクリボン運動を展開しています。この運動を通じて集まった基金を乳がん征圧に役立てるために、協会内に「乳がんをなくす ほほえみ基金」(通称:ほほえみ基金)を2003年4月に創設しました。ここに寄せられた基金は、マンモグラフィ(乳房X線撮影)搭載の乳がん検診車の購入や、乳がん研究・調査、患者や治療者のサポートなどに使われます。

「(財)日本対がん協会」より

## 3. 発売日

2009年6月中旬より、出荷を開始いたします。

## 4. 販売地域および販売チャネル

全国のスーパー、ドラッグストア、ホームセンター 等

## 5. 対象商品

商品名	規格
NEW クレラップ レギュラー	30cm×20m
NEW クレラップ ミニ	22cm×20m
NEW クレラップ ミニミニ	15cm×20m
NEW クレラップ レギュラー 50m	30cm×50m
NEW クレラップ ミニ 50m	22cm×50m
NEW クレラップ ミニミニ 50m	15cm×50m

---

### 本資料のお問い合わせ先

記事関連：株式会社クレハ 広報・IR部

TEL:03-3249-4651

商品関連：株式会社クレハ 家庭用品企画・開発部

TEL:03-3249-4652

以上